

みやこ町パブリックコメント募集結果報告書

- 1 対象事案名 第2次みやこ町観光まちづくり振興計画（案）
- 2 意見等募集期間 令和3年12月24日（金）から令和4年1月24日（月）まで
- 3 意見の概要及び実施機関の考え方

	頁	意見の概要	実施機関の考え方
1	P14 P16	「③来訪目的・きっかけ」買い物67.0% 「④周遊・消費」周遊状況は調査点のみ68.8% 来訪者アンケート調査地点5か所中、3か所が直売所の ため結果に偏りがあり、調査地点の多様化が必要と考 える。	来訪者アンケートにつきましては、平成28年度に「みやこ町観光振興（DMO推進等） 事業」において、また平成29年度には「第1次みやこ町観光まちづくり振興計画」の 策定過程において実施してきました。今回の「第2次みやこ町観光まちづくり振興計画 （案）」の策定過程におきましては、当町の年間入込客数の約95%以上を占める3直 売所来店者（平成28年度のアンケート調査では約65%が町外者）を中心としてアン ケートを実施しました。今回は、この大多数の傾向を把握することを重視しましたが、 今後も町内の各観光施設等でアンケート調査を継続的に実施し、より細かく、多様なデ ータをもとにした施策の実施を心がけます。
2	P20	（2）観光まちづくりに向けた課題 じゃぶち森のビレッジの宿泊機能の充実では、周遊や町 内での消費が活発にはならないと考える。	じゃぶち森のビレッジにつきましては、P29の取組み例にあげた体験型観光等を通じ て、山中の地理的条件をむしろ「魅力」とし、重要な観光拠点の一つとして発展させたい と考えています。
3	P30 P32	P30 イルミネーション、プロジェクションマッピング P32 VR体験のコンテンツの充実 EBPMの面から費用対効果等の検証が必要。	P30「イルミネーション、プロジェクションマッピング」、P32「VR（バーチャルリ アリティ）体験のコンテンツの充実」は、いずれも取組み例の一つです。仮に実施する場 合は、経費節減、EBPM（根拠にもとづく政策立案）を第一に考えて具体的な実施策の検討 を行います。

4	P 3 7	<p>(一社) みやこ観光まちづくり協会の体制・機能強化 具体的な自主財源確保方法の明示と EBPM の面から政策効果等を検証できる評議委員会等の設置が必要。</p>	<p>(一社) みやこ観光まちづくり協会につきましては、自主事業や受託事業等の積極的な取組みにより、自主財源比率が向上しつつあり、今後も一層、その取組みを進めていただく予定です。また、政策効果等につきましては、P 4 6 「2. 計画の検証と評価」の一環として、みやこ町観光まちづくり振興審議会において、報告・意見交換等を実施し、評価と改善に努めます。</p>
---	-------	--	--

問合せ先 観光まちづくり課 (観光まちづくり振興審議会事務局) 0 9 3 0 - 3 2 - 2 5 1 2